

国際交流 Newsletter



編集・発行：白石市国際交流協会（白石市役所総務課内）TEL 0224-22-1331 FAX 0224-24-4861 EMAIL:koryu@city.shiroishi.miyagi.jp

! **STAY ALERT** ▶ **STOP THE SPREAD** ▶ **SAVE LIVES**
 気をゆるめずに 感染拡大を止めよう 多くの命を救おう

◆白石市国際交流協会の活動を紹介◆

白石消防署主催



第2回 外国人向け救急講習会が
開催されました！

※参加した外国人6名、ボランティア5名



▲119番通報とAEDの依頼をします



▲AEDの使い方を学んでいます

2021年2月25日(木)、中央公民館にて白石消防署主催「第2回外国人向け救急講習会」が実施され、当協会より国際交流ボランティア5名が参加し、市内及び刈田郡内に勤務する外国人6名と一緒に心肺蘇生法と自動体外式除細動器(AED)の使用法を学びました。

2018年度に引き続き2回目の救急講習会の実施で、今回は外国人に伝わりやすい「やさしい日本語*」を使った講習で初の試みでした。救急救命士のゆっくりとはっきりとした話し方や、イラスト入りのシンプルなテキストがとても分かりやすく良かったと思います。

外国人参加者全員が、そして、ボランティアのほとんどが救命救急講習を受けたのは初めてでした。外国人参加者からは「倒れている人の命を救う方法を教わった」「みなさんの日本語がわかりやすくやさしかった」との感想がありました。

講習会終了後の振り返りでは、今後につながる前向きな意見がいくつか出ましたので次回開催に生かしたいと思います。救急救命士とボランティアの外国人に寄り添った話し方がやさしい雰囲気を作り、和やかに交流ができたと思います。みなさん、お疲れさまでした。そして、ありがとうございました！



▲胸骨圧迫の指導を受けています。

しんばいそせい
●心肺蘇生とは・・・？

胸骨圧迫と人工呼吸の
組み合わせをいいます。



手のひらの付け根で胸の真ん中(胸骨の下半分)を圧迫します。
 ※圧迫は強く、真上から垂直に、胸が約5cm沈むまで押します。
 とても力が要ります。肘を曲げません。

★「やさしい日本語」について★



「やさしい日本語」とは？

一般的に使われている日本語よりも簡単で、外国人にわかりやすいように配慮された日本語のことです。

どんな時に使うの？

●災害時など

災害発生直後は目まぐるしく状況が変化するため、多言語での情報提供が追いつきません。そんな時、「やさしい日本語」による情報伝達が役に立ちます。



例) ●避難所→みんなが 逃げる ところ ●消防車→火を 消す 車

逃げてください！



●日常生活で

自治体や町内会からのお知らせ、学校からのお便り、病院、窓口での手続きなどにおいて、外国人に伝わるよう、いつも使っている日本語を一工夫してみます。

例) ●土足厳禁→靴を 脱いで ください ●署名する→名前を 書く ●欠席する→休みます/行きません
●こちらにおかけください→ここに 座って ください ●ご用件をうかがいます→どうしましたか？
●熱は計って来られましたか？→熱は ありますか？

「やさしい日本語」誕生の背景

1995年1月に発生した阪神・淡路大震災では、日本にいた多くの外国人も被害を受け、日本語も英語も理解できず必要な情報を受け取ることができない人もいました。英語が分からない人が多かったため、英語に翻訳するだけでは限界がありました。

多くの外国人被災者に確実に情報を伝えるためには、彼らの母語で伝えることが最も有効です。しかし、刻一刻と変化する災害時の情報の全てを多様な言語に翻訳するには、時間がかかり限界があります。(なぜなら、特に災害時は、発災後「72時間」が生死を分けると言われており、速やかに情報を伝える必要があるからです。)

そこで、彼らが災害発生時に適切な行動をとれるように考え出されたのが「やさしい日本語」です。順天堂大学医学部の武田教授によると、「実際には英語よりも日本語で暮らしている外国の方が圧倒的に多いという調査結果もある」とのことです。ちょっとした言葉かけを変えることが、表現を工夫することが伝わりやすい日本語になります。また、私たち日本語話者にとっては、説明力、表現力、説得力や交渉力を高めることにつながっていきます。日本語には日本の文化的背景があります。私たちの母語である日本語と日本文化を大切にしながら、その言葉と文化を外国の方たちにも理解してほしいなあと思います。

※引用・参考：(公財)山形県国際交流協会-外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」作成の手引き
(公財)しまね国際センター「やさしい日本語」の手引き



Stay alert by washing your hands often with soap and water at least 20 seconds.

気をゆるめずに、こまめに20秒は石鹸で手を洗いましょう。



ホワイトストーンジャーナルー国際交流 Newsletter Vol.170

国際交流協会主催のイベントや市内外国語指導助手 (ALT) の投稿などを掲載しています。

ニュースレターは「白石市国際交流協会」のホームページで閲覧できます。

<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/soshiki/1/1245.html>